

シリカを用いた 新規造形材料の開発

特許出願中

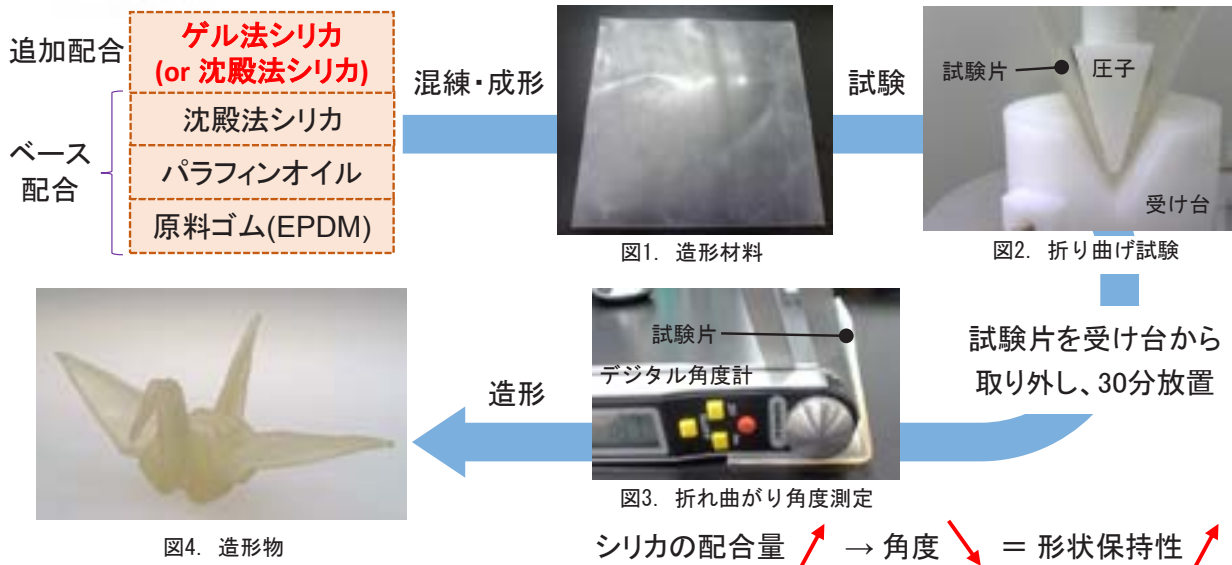
生活技術開発セクター 飛澤泰樹

1. 常温下で素手による造形が可能
2. 硬化処理しなくても形状が保持
3. 一般的なゴムと同等の硬さを持つ軟質材料

目的

近年、純度100%のスズを用いた曲がる器が開発され、大手百貨店等で販売されている。本研究では新規需要を創出するために、スズよりも軽くて柔らかいシリカ配合非架橋ゴムを用いて、常温下で造形可能な軟質材料の開発を目的とした。

内容



新規性・優位性

- ゴムや粘土とは異なる新しい材料
- 汎用の素材を用いて作製可能
- 一般的なゴム用成形機で成形可能
- 非架橋なので再成形可能
- シート状に成形可能

産業への展開・提案

- ① ソフトギブス
- ② 玩具

関連した知財

特願2015-172025「造形材料」